

感染症集団発生時の報告

I. なぜ集団発生時の対応が必要？

- ▶ 集団生活では**感染症がまん延（拡大）しやすい**
- ▶ 保育園は、感染症にかかると**重症化しやすい乳幼児の集団**なので、特に注意が必要
- ▶ 施設管理者が**適切な対応を理解**し、職員に実施させなければ、感染症はまん延してしまう

2. 施設における報告の基準

- ① 同一の感染症若しくは食中毒による又はそれらによると疑われる死亡者又は重篤患者が1週間に内に2名以上発生した場合
- ② 同一の感染症若しくは食中毒の患者又はそれらが疑われる者が10名以上又は全利用者の2割以上発生した場合
※人数は累計でカウント
- ③ ①及び②に該当しない場合であっても、通常の発生動向を上回る感染症等の発生が疑われ、特に施設長が報告を必要と認めた場合
- ④ 「感染症法に定める感染症（一類～三類）及び麻しん・風しん」については、1人でも発生及びその疑いのある場合

3. 感染症集団発生時の報告

★ 報告様式は神奈川区のホームページに掲載されています。

横浜市神奈川区

横浜市トップ | Language | 読み上げ Google 提供 検索

防災・防犯 | くらし・手続き | 子育て・教育 | 健康・医療・福祉 | 窓口・施設 | 区の紹介 | 区政情報

現在位置 横浜市トップページ > 神奈川区トップページ > 健康・医療・福祉 > 健康・医療 > 予防接種・感染症 > 【神奈川区内の施設関係者の皆様へ】～感染症に関する報告・相談について～

最終更新日 2024年4月4日

【神奈川区内の施設関係者の皆様へ】～感染症に関する報告・相談について～

ここをクリック

▼ 高齢者・障害者の方 ▼ 保育施設の方 ▼ 参考

高齢者・障害者の方

保育施設の方

感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、胃腸炎等）の報告について

保育施設において、新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、胃腸炎等（疑いも含む）等の感染症が発生し、下記1の報告が必要な場合に当たる場合は、下記2の報告様式に必要事項を記入して、下記3の提出先までメールまたはFAXにてご提出いただき、電話でもご一報ください。

※メールでご提出いただく場合は、件名を『【施設名】【感染症名】感染症新規発生報告』としてください。

1 報告が必要な場合

(1) 同一の感染症もしくは食中毒またはそれらによると疑われる死亡者又は重篤患者が1週間に2名以上発生した場合

(2) 同一の感染症もしくは食中毒の患者または全利用者の2割以上発生した場合

(3) 上記(1)または(2)に該当しない場合

(4) 「感染症法に定める感染症（一類～三類）」を上回る感染症等の発生が疑われ、特に施設長が報告を必要と認めた場合

（出典）保育・教育施設における感染症対策について

2 報告様式

『感染症等発生報告書』（ワード：9KB）

ここをクリック

■検索ワードで探す
「神奈川区」「感染症報告」

■神奈川区のHPから探す
健康・医療・福祉>健康・医療>予防接種・感染症>

報告基準に該当した場合、迅速に報告をお願いします



感染症集団発生時の報告について

感染症等発生報告書 初・再第号								
発生情報		令和 年 月 日 () 時 分						
病名	実務・事務所名				在籍数	園児	人	
	代表者名					職員	人	
	TEL	-				計	人	
	住所	区						
<input checked="" type="checkbox"/>	発生月日	令和 年 月 日 ()						
	再報告日 (再報告の際に記入)	令和 年 月 日 ()						
発生状況	年齢児	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	職員 計
	在籍数							
	欠席数							
	患者数							
	症状	1 発熱()℃	4 咳	7 腹痛				
	2 頭痛	5 咽頭痛	8 嘔吐					
	3 疲憊感	6 下痢						
	※具体的な症状							
	備考							
検査状況	検査対象者							
	検査内容及び検体							
	検体提出日	令和 年 月 日 ()						
	決定月日	令和 年 月 日 ()						
	検査結果							
保護者対応	日 時							
	日 時							
	日 時							
	日 時							
	日 時							
記者発表								

【提出頻度】

終息が確認できるまで毎日

- ・感染拡大状況を把握するため、協力をお願いします。

【提出先】

▶初報

神奈川区こども家庭支援課 保育・教育担当

(TEL 045-411-7157)

- ・メールの場合 kg-kodomokatei@city.yokohama.lg.jp
- ・FAXの場合 045-321-8820

▶同一感染症の2報目以降の報告

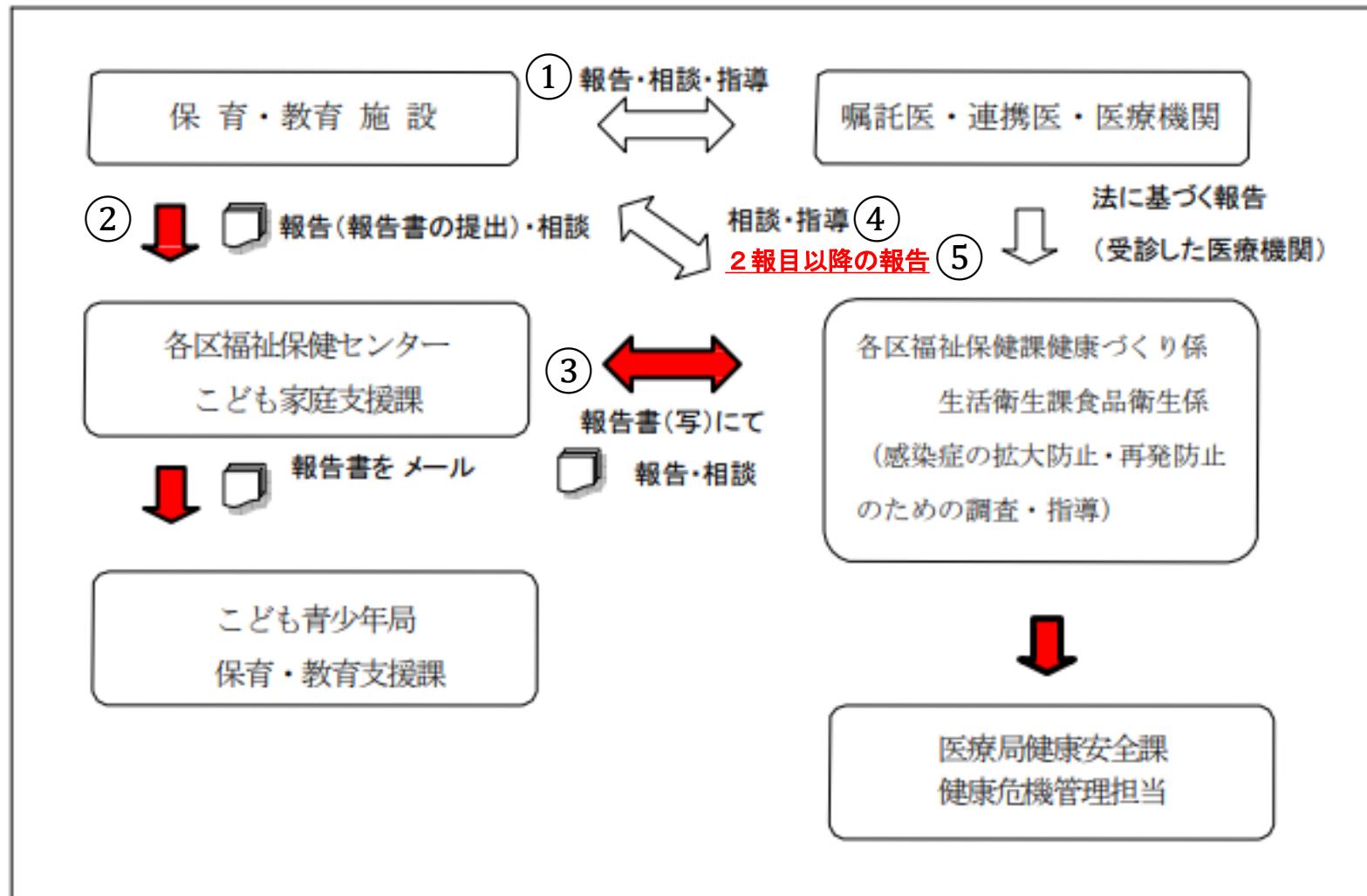
神奈川区福祉保健課健康づくり係

(TEL 045-411-7138)

- ・メールの場合 kg-kansen@city.yokohama.lg.jp
- ・FAXの場合 045-316-7877

✿ 感染拡大防止に向けた相談もお受けしています。

(参考) 保育園から保健所への報告手順



こども青少年局保育・教育部保育・教育支援課「感染症等発生時の報告について（令和7年4月）」より抜粋

報告書の記載例（Ⅰ）

感染症等発生報告書

初・再 第 号

- 初報は「初」に○
- 翌日は「再」に○をし、第2号と記入する

発受信月日		令和 年 月 日 () 時							
病名		施設・事業所名			在籍数	園児	人		
		代表者名				職員	人		
		TEL	-			計	人		
		住所	区						
発生月日	令和 年 月 日 ()								
再報告日 (再報告の際に記入)		令和 年 月 日 ()							
発生	年齢児	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	職員	計
	在籍数								
	欠席数								
	患者数								

この報告の
初発者の発症日

【欠席数】 今回報告した病気に関わらず、欠席した人数

【患者数】 今回報告した病気に感染した人数（出席・欠席問わず）

初報は今までの発症者全員の数、2報目以降は前回の報告以降の新規発症者

感染症等発生報告書

初・再 第 号

発受信月日		令和6年8月5日() 時 分						
病名	施設・事業所名			在籍数	園児		145人	
	代表者名				職員		37人	
	TEL				計		182人	
	住所 区							
発生月日	令和6年8月1日()							
再報告日 (再報告の際に記入)	令和 年 月 日 ()							
年齢児	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	職員	計
在籍数	15	18	22	30	30	37	182	
欠席数								
患者数	0	1	6	2	0	1	0	10
	1 発熱()℃	4 咳	7 腹痛					

感染症等発生報告書 初・再 第 2号

発受信月日		令和6年8月6日() 時 分						
病名	施設・事業所名			在籍数	園児		145人	
	代表者名				職員		37人	
	TEL				計		182人	
	住所 区							
発生月日	令和6年8月1日()							
再報告日 (再報告の際に記入)	令和 年 月 日 ()							
年齢児	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	職員	計
在籍数	15	18	22	30	30	37	182	
欠席数								
患者数	0	0	0	1	0	0	0	10
	1 発熱()℃	4 咳	7 腹痛					

(発症状況)新規発症者								単位:人	
日付	グループ	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	職員	計
		在籍者数	15	18	22	30	30	37	
8/1				1					1
8/2			2	1					3
8/3		1		1					2
8/4			3			1			4
8/5					1				1
8/6									0
8/7									0
8/8			1				1		2
8/9				1		1			2
8/10					1		1		2
8/11									0
8/12									0
8/13									0

報告書の記載例（2）

保護者対応	日 時
	日 時
	日 時
	日 時
	日 時
記者発表	

【施設で行っている対応等を記入】

- ・保護者宛て注意喚起の状況（お便り、HP掲載、掲示板など）
 - ・体調不良者の受診勧奨
 - ・登園基準の再度周知
- など

報告書の記載について（3）

感染性胃腸炎の場合は、
報告書と同時に提出（福祉保健課のみ）

【ラインリスト】

発症経過表		初発患者 発生日		2023/4/5				施設名：		感染症・疾患：		ウイルス性胃腸炎集団発生疑い						
No	お名前	男女	年齢	学級	フロア	受診状況 診断名等	備考	症状	4月5日 水曜日	4月6日 木曜日	4月7日 金曜日	4月8日 土曜日	4月9日 日曜日	4月10日 月曜日	4月11日 火曜日	4月12日 水曜日	4月13日 木曜日	4月14日 金曜日
1								登園状況										
								嘔吐										
								下痢										
								腹痛										
								その他(発熱等)										
2								登園状況										
								嘔吐										
								下痢										
								腹痛										
								その他(発熱等)										
3								登園状況										
								嘔吐										
								下痢										
								腹痛										
								その他(発熱等)										
4								登園状況										
								嘔吐										
								下痢										
								腹痛										
								その他(発熱等)										

・発症順に記入

・毎日の報告と一緒に提出

・区が終息の判断をするまでは提出

4. 報告についての福祉保健センターからのお願い

- ▶ 報告は昼頃までにお願いします。
その後、電話またはメールでご連絡します。
感染者の状況や対策について伺います。
- ▶ 休庁日は次の開庁日にまとめて報告してください。
- ▶ 通常の発生（発熱、嘔吐等）状況を把握しておいてください。
- ▶ 緊急事態が発生した場合は
「横浜市保健所：感染症・食中毒緊急通報ダイヤル」
045-664-7293

5. 終息判断

発生状況や病原体・感染症によって異なる

新規発症者が○日間(※)発生していない
または

ベースライン（日常的な発生動向）に落ち着
いてきた

※集団発生を起こした感染症の潜伏期間を考慮して
決定しています

6. 事例の分析と考察

今回の事例を振り返り、施設内で対応マニュアルの見直しなど、平常時の体制整備を行いましょう。

- ・なぜ集団発生になってしまったのか
- ・何が終息を遅くしてしまったのか
- ・良かった対応は何か
- ・再度集団感染が起きないように今からできること
- ・関係各所への連絡の方法と時期は適切だったか 等